

株式会社愛工機器製作所 第2次中期経営計画

◆新たな50年をめざして◆ (2021年4月～2024年3月)

1. 中期経営計画 策定の目的

当社は創立50周年を迎えた2020年度に、第1次中期経営計画であるchallenge2020の最終年度を終えました。この3年間に当社を取り巻く事業環境は大きく変化し、計画の策定時と現在では目標そのものが大きく変わったものもありますし、前倒しで達成したもの、達成が難しくなったものもあります。同時に次の計画を策定することも必要になっています。

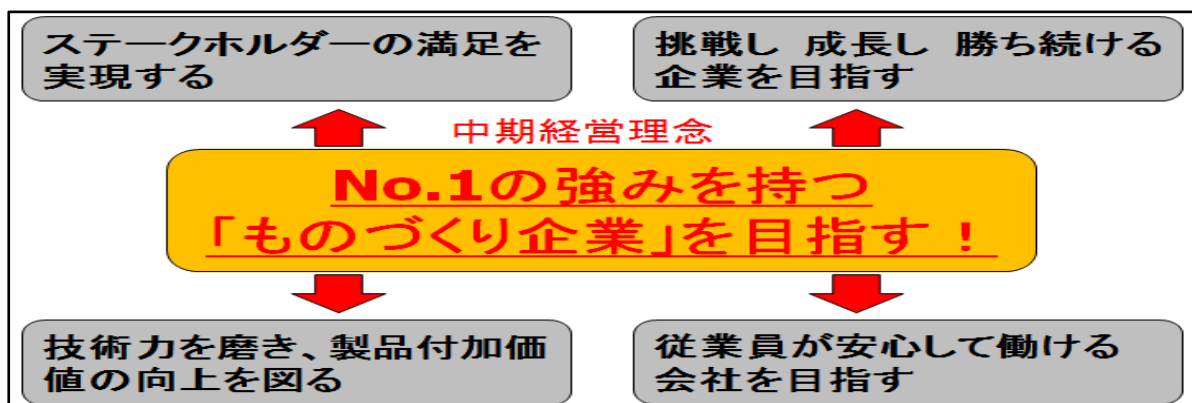
この3年間の結果を踏まえて、達成の度合いを予測、反省し次の3年間の計画「中期経営計画 新たな50年をめざして」を立てることとしました。会社の「なりたい姿」、「解決すべき課題」、「自分たちがやるべき事」を共有し、同じ目標に向かって努力するという考え方は踏襲しつつ、第2次3ヵ年計画として、前回より一歩踏み込んだ中期経営計画にしたいと考えます。

2. 当社を取り巻く事業環境の変化と対応

現在のビジネス環境と課題

コア加工事業	現状	5G、IoT、AIの需要は堅調であり、今後益々拡大するとみられる。
	課題	増産要求に対応する事業拡大へ向けた準備や構想の検討が必要。
プリント基板事業	現状	大きな需要変動や環境変化はなく、低コスト・小ロット化が進む。
	課題	基板メーカーは特色をもった体制の企業になっていく必要がある。

3. 中期経営計画理念



4. 経営目標

